

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成29年3月3日

計画の名称		郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン (防災・安全) 緊急対策							重点配分対象の該当		○														
計画の期間		平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)			交付対象		福島県、郡山市																		
計画の目標		近年、局地的豪雨により浸水被害が多発している郡山市街地において、100mm/h安心プランに登録した郡山市ゲリラ豪雨対策9年プランに基づき河川事業と下水道事業が連携して対策に取り組み、浸水被害の軽減を図る。																							
計画の成果目標 (定量的指標)		床上浸水被害の恐れのある家屋戸数を873戸 (H27) から581戸 (H31) に低減させる。(292戸減)																							
定量的指標の定義及び算定式																									
		定量的指標の現況値及び目標値					備考																		
		当初現況値 (H27当初)		最終目標値 (H31末)																					
床上浸水被害の恐れのある家屋戸数 (戸)		873戸		581戸																					
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		12,305.8 百万円		A		12,283.8 百万円		B		0.0 百万円		C		22.0 百万円		D		0.0 百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)		0.2%	
交付対象事業																									
A1 河川事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考							
A1-1	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川	阿武隈川水系逢瀬川広域河川改修事業	橋梁等 L=1.27km	郡山市	H27	H28	H29	H30	H31	1,062.0		-								
A1-2	河川	一般	郡山市	直接	-	都市基盤	阿武隈川水系南川都市基盤河川改修事業	橋梁等 L=0.4km	郡山市						1,137.0		-								
小計 (河川事業)														2,199.0		-									
A2 下水道事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考						
A2-1	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	増設	郡山市古川ポンプ場増設	土木耐震、建築、機械、電気	郡山市						600.0									
A2-2	下水道	一般	郡山市	間接	個人	雨水	新設	郡山地区水環境創造事業 (新世代)	浄化槽転用等 N=140基/年	郡山市						73.0		策定済	浸水軽減						
A2-3	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	新設	郡山市133号雨水幹線管渠整備	管渠 L=987m	郡山市						69.0		策定済	浸水軽減						
A2-4	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	新設	郡山市3号幹線放流管管渠整備	管渠 L=1006m	郡山市						39.6		策定済	浸水軽減						
A2-5	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	新設	郡山市下水道浸水被害軽減施設整備 (東部幹線地区)	小原田貯留管φ4,500、雨水管渠整備等	郡山市						2,836.7		策定済	浸水軽減						
A2-6	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	新設	郡山市下水道浸水被害軽減施設整備 (大河原地区)	石塚貯留管φ2,700、133号雨水幹線 L=930m、雨水管渠整備等	郡山市						1,543.8		策定済	浸水軽減						
A2-7	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	新設	郡山市下水道浸水被害軽減施設整備 (静御前通り地区)	円景貯留管φ2,400、雨水管渠整備等	郡山市						1,710.0		策定済	浸水軽減						
A2-8	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	新設	郡山市下水道浸水被害軽減施設整備 (郡山駅前周辺地区)	赤木貯留管φ3,000、3号幹線放流管 L=960m、6号幹線放流管L=270m、雨水管渠整備等	郡山市						2,543.7		策定済	浸水軽減						
A2-9	下水道	一般	郡山市	直接	-	雨水	新設	郡山市下水道浸水被害軽減施設整備 (麓山地区)	麓山調整池V=2,200㎡、導水管L=510m、雨水管渠整備等	郡山市						669.0		策定済	浸水軽減						
小計														10,084.8											
合計														12,283.8											
B 関連社会資本整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名			事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考						
合計														0											

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者		要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
C-1	下水道	一般	郡山市	間接	個人	活動支援	郡山地区止水板設置補助	止水板設置補助 N=10基/年	郡山市						15.0	浸水軽減
C-2	下水道	一般	郡山市	直接	-	活動支援	郡山市3次元浸水ハザードマップ	ワークショップ等	郡山市						7.0	浸水軽減
										合計					22.0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者		要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
										合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C-1	基幹事業である(A2-1~A2-9)と一体的に止水板設置を支援することにより、浸水被害の軽減に寄与する。															
C-2	基幹事業である(A2-1~A2-9)の整備効果と、浸水被害時の避難行動等をより分かりやすく市民に伝えるため、浸水被害・対策に関する意識調査(アンケート調査)やワークショップを開催し、防災意識の向上を図る。															

交付金の執行状況

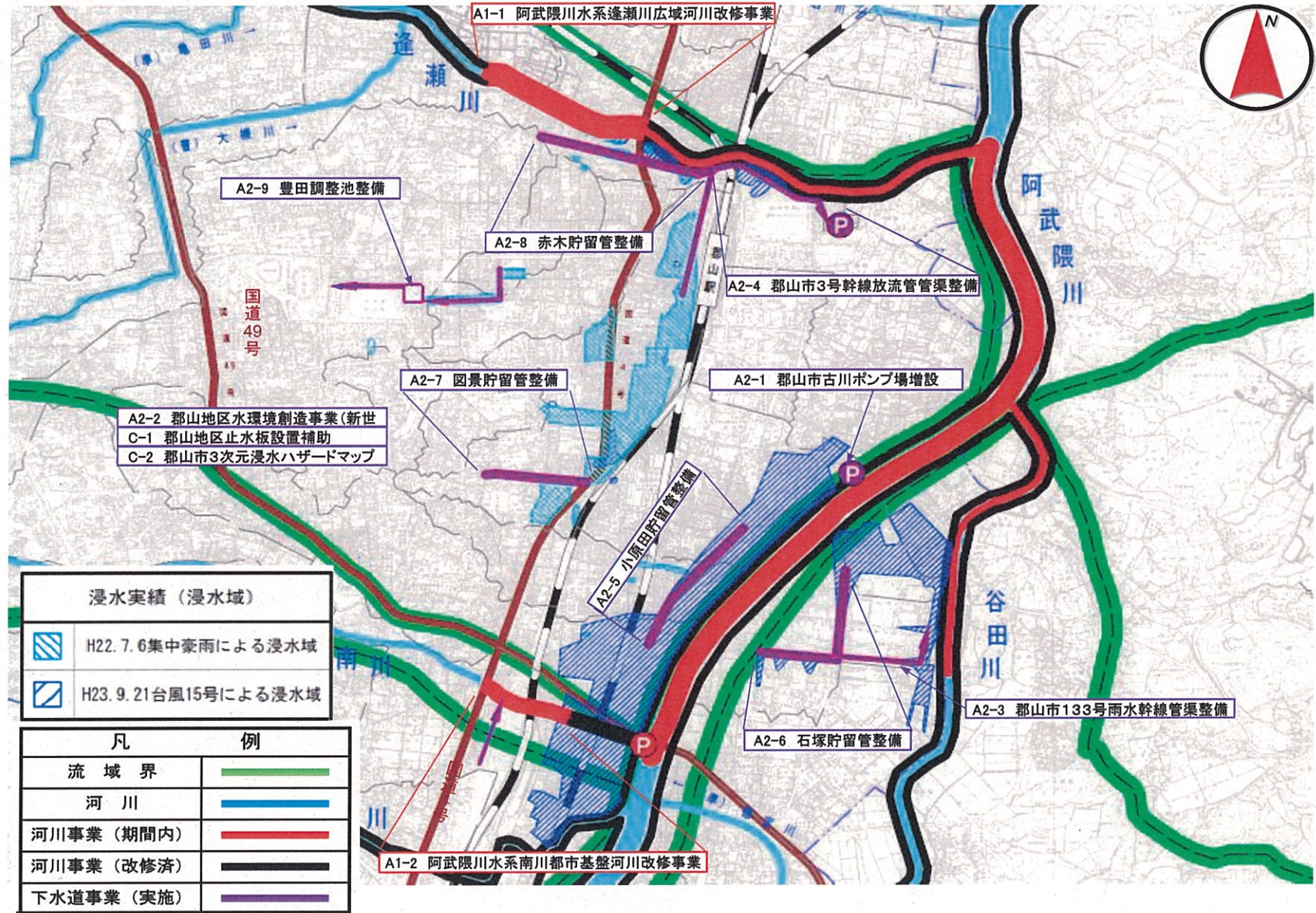
(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	667.5	487.4	539.0		
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	△ 61.0	0.0		
交付額 (c=a+b)	667.5	426.4	539.0		
前年度からの繰越額 (d)	74.4	344.4	125.8		
支払済額 (e)	376.9	644.9	392.2		
翌年度繰越額 (f)	353.6	125.8	272.6		
うち未契約繰越額 (g)	103.4	48.6	0.3		
不用額 (h = c+d-e-f)	11.5	0.0	0.0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	15.5%	6.3%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	(未契約繰越) 河川：地元及び他 機関調整に不測の 日数を要したため 下水道：工事着手 箇所の選定に不測 の日数を要したため		河川：他機関 調整に不測の 日数を要した ため		

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン (防災・安全) 緊急対策		交付対象	福島県、郡山市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)			



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン(防災・安全)緊急対策

都道府県名: 福島県

事業主体名: 福島県、郡山市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	<input type="radio"/>
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	<input type="radio"/>